

令和3年度 北海道子どもの国
ネイパル砂川 利用者協議会 書面会議録

新型コロナウイルスの感染拡大による事業実施状況を考慮し、書面会議とすることとし、下記資料を各委員に送付し、書面により、意見・感想を募った。

- 1 資料送付年月日 令和3年11月30日
- 2 送付資料
 - コロナ禍における施設の状況
 - 令和3年度利用者状況
 - 令和3年度事業実施状況
 - 子どもの国整備状況
- 3 意見・感想最終返送日 令和3年12月15日
- 4 意見・感想の主な内容

A委員

- ・コロナ禍の中、苦勞しての運営について、心から感謝する。

B委員

- ・コロナ過で実施できなかった事業が有り残念だ。
- ・冬の実施予定の事業は是非実現して欲しい。
- ・地域的な感染状況の差があるのに、札幌圏の感染拡大に合わせ、事業の中止など全道同じに対応するのは納得感が無い。(北海道の意向は理解するが。)
- ・札幌市内のプールが解放されているときに、子どもの国の水遊び施設が閉鎖していたのは何故か。
- ・砂川ハイウェイオアシスにいても、子どもの国でのイベント情報を知らないことも有るので、ポスターやチラシによるPRに、オアシス館を活用していただきたい。
- ・北海道観光振興機構の体験商談会を活用して、メディア等へアピールしてはどうか。(エージェントはフィー(手数料)が発生しないので興味を持たないと思うが。)
- ・SNSをさらに活用して利用者増に繋げる情報を発信してはどうか。
- ・砂川ハイウェイオアシス館と子どもの国は、一心同体であり、一緒に施設を盛り上げて行きたい。

C委員

- ・コロナ禍で、種々制約のある中、関係者の努力で事業を行っていることに敬意を申し上げる。
- ・今後、感染が拡大すること無く、ネイパル砂川の目的が達成できることを祈念する。
- ・砂川地域交流センター「ゆう」でも、コロナ禍による制限のある中、老人への支援(百歳体操、ふまねっと運動)、貸館事業、イベント事業を実施しており、少しずつ賑わいが戻ってきている。

自然体験アドバイザー協議会臨時総会記録

1 日時 令和3年 12月 28日 (月) 17時 40分～18時 10分

2 場所 ネイパル砂川事務室

3 会員出席者 会長 1名

4 事務局出席者 2名

5 内容

(1) 書面会議の内容について事務局より説明を行った。

- ・ 提供プログラムについて
- ・ 主催事業の実施状況について
- ・ 利用者満足度について

このことについて議案書を各会員に送付し意見等を募ったが、期日までに連絡がなかったことにより、意義が無いことを確認した。

(2) 次の事項について意見交換等があった。

- ・ 主催事業等協力体制について
- ・ コロナ過におけるプログラム内容の工夫や指導方法等について
- ・ 指定管理申請の進捗状況について(説明のみ)

意見交換の後、コロナ過の状況にはあるが、冬の事業においても可能な限りネイパル砂川の事業に協力する事を確認した。

自然体験アドバイザー協議会臨時総会記録

1 日時 令和4年 3月 19日 (土) 17時 30分～18時 30分

2 場所 ネイパル砂川事務室

3 会員出席者 会長 1名

4 事務局出席者 1名

5 内容

(1) 書面会議の内容について事務局より説明を行った。

- ・ 臨時総会を書面会議としたことについて
- ・ 令和3年度活動経過報告について
- ・ 主催事業の活動実績について
- ・ 令和4年度主催事業計画について
- ・ 役員を選出について

このことについて議案書を各会員に送付し意見等を募った結果、意義が無いことを確認した。

(2) 次の事項について意見交換等があった。

- ・ 主催事業等協力体制について
- ・ 令和4年度における感染症対策とプログラムについて

意見交換の後、感染症の状況を見ながら可能な限りネイパル砂川の事業に協力する事を確認した。